

2020年度  
(2020年4月-2021年3月)

事業報告書

特定非営利活動法人 環境文明二十一

1 事業の成果

特定非営利活動法人の会員や寄付に支えられて、環境問題に関する政策提言、調査研究、普及啓発、交流等に関する事業を行い、環境の保全に寄与する事業を順調に行った。

2 事業の実施に関する事項

別紙、2020年度 事業報告書のとおりです。

## 第1号議案 事業報告および活動計算に関する事項

### 2020年度 事業報告書

#### 1. 事業活動方針

環境問題に関する政策提言、調査研究、普及啓発、交流等に関する事業を行い、環境の保全に寄与した。

#### 2. 事業内容

##### (1) 環境問題に関する政策提言

###### 1) 持続可能な脱炭素社会に向けた政策提言

内容：「環境・エネルギー政策にもっと市民の意見の反映を」「新型コロナ対策を、持続可能な脱炭素社会の実現につなげて」などの緊急声明を出したほか、会報などを通じて、政策提言や啓発活動を継続的に行った。またグリーン連合と協働して炭素税導入等気候変動対策の促進を要望した。

日時：2020年4月より随時

従事人員：4名

対象：政府、一般市民、企業等

###### 2) 日本国憲法に環境原則（持続性原則）を導入することについての政策提言

内容：国会議員に提言を郵送するなどの働き掛けを行ったが、コロナ感染拡大に伴い、集会などの開催はできなかった。

従事人員：2名

対象：一般市民、メディア、政党等

###### 3) グリーン連合活動

内容：2015年6月に設立したグリーン連合の活動として、市民版環境白書（グリーン・ウォッチ）の発行支援、NPO活動促進のための政策提言、環境省との意見交換会等他のNPOと連携して継続的に行った。また国立環境研究所と連携して、日本の環境NPO/NGOの活動実態と課題に関するアンケート調査を行った。

日時：2020年9月より随時

従事人員：2名

対象：会員および一般

##### (2) 環境問題に関する調査研究

###### 1) 調査研究

###### ① 中小企業の脱炭素化を支援する活動

内容：コロナ感染の影響により、参加する企業がなく実施に至らなかった。

## ②市民版環境白書 2020（グリーン・ウォッチ）の発行支援と次年度白書の編集・執筆

内容：グリーン連合が設立以来継続している市民版環境白書の6冊目となる2020年版を2020年5月末に発行した。当会は、従来より継続的に執筆や編集責任者として本事業の中心的役割を果たしており、これを継続した。

日時：2020年4月～2021年3月

従事人員：3名

対象：会員および一般

## 2) 部会活動

### ①倫理部会

内容：脱炭素社会における価値観やライフスタイルの在り方など、環文ブックレット「生き残りへの選択」（2013年発行）なども活用しながら、議論を深めた。

日時：2020年7月より1か月に一度程度（Zoomによるオンライン開催）

（7月31日、8月29日、9月26日、10月31日、12月5日  
2021年1月26日、3月16日）

従事人員：3名

対象：会員および一般

### ②憲法部会

内容：コロナ感染拡大に伴い、イベント等の開催が困難になったため、主だった活動は休止した。

### ③脱炭素部会

内容：コロナ感染拡大に伴い、イベント等の開催が困難になったため、主だった活動は休止した。

## (3) 環境問題に関する普及啓発

### 1) 会報の発行

内容：会報「環境と文明」を発行した。発行から3か月後にウェブ上での全文掲載を実施するとともに、「風」欄の英語での発信を行った。

	発行月	月毎のテーマ
2020年	4月号:	気候変動政策の遅れの現状とそのことが及ぼす影響
	5月号:	コロナ禍とグローバリゼーションをどう考えるか
	6月号:	コロナ禍を経験して改めて考える持続可能な暮らしと社会
	7月号:	コロナ禍を経験して改めて考える持続可能な暮らしと社会②
	8月号:	いつもと違う今年の夏、新しい休日、夏休みの過ごし方
	9月号:	市民力
	10月号:	こんな国・社会を残したい、創りたい

	11月号:	生物界の危機
	12月号:	学び考え行動する人をどう育てるか
2021年	1月号:	2021年への想い
	2月号:	福島の今
	3月号:	「2050年カーボンニュートラル」を実現するには

---

日時：毎月15日、年12回発行

従事人員：4名

対象：会員および一般

## 2) 「経営者「環境力」大賞」の顕彰・発表会

内容：13回目となる「2020年度 経営者「環境力」大賞」の応募を行い、1月12日にオンラインにて審査会を開催し、6名を大賞に、1名を奨励賞に決定した。本年度は、昨年度実施できなかった2019年度顕彰式並びに発表会も併せて、オンラインにて開催した。

日時：2021年1月12日 審査会（Zoomによるオンライン開催）

2021年2月26日 顕彰式・発表会（Zoomによるオンライン開催）

従事人員：5名

対象：会員および一般

## 3) 環境文明塾の開催

内容：脱炭素社会を生きる次世代、主に企業人に対して、環境問題の歴史とその背景、環境問題の現状と世界の動向、これから求められる生き方・哲学や社会・経済の在り方など、環境と文明の視点から幅広く話題提供を行うとともに、議論を通じて、実践力・行動力を培う場を設けた。本年度は第1期の後半を実施したが、新型コロナ感染防止のためオンライン開催とした。なお、講師には理事等のご協力を頂いた。

日時：2020年2か月に1回程度（Zoomによるオンライン開催）

第4回6月26日

話題提供：①「技術がもたらす功罪—プラスチックとデジタル化・AIに関する技術」

②「技術にどこまで頼るのか～コストや安全性が課題～」

第5回9月11日

話題提供：①「脱炭素社会を支える思想・哲学をどう経営に活かすか」

②「我が社のDXへの取り組み」

第6回 12月4日

話題提供：①「日本の市民社会の現状と課題～オース条約の観点から」

②「市民の政策形成への参加と NPO の役割～環境分野での取組事例」

③ (国会会期末の様々な会議の合間にお話頂いた)

従事人員：4名

対象：会員および一般。特に会員企業の若手・中堅の従業員

#### 4) 環文ミニセミナーの実施

内容：コロナ感染拡大によりイベントやシンポジウム開催が困難になったこと、また会報の内容をわかりやすく伝えることを目的に、Zoom によるオンラインでのミニセミナーを開始した。

日時：第1回 2020.9.4 「プラスチックを考える」

第2回 2020.9.18 「環境文明論から見たリニア中央新幹線の問題点」

第3回 2020.10.2 「欧州・ドイツの環境 NGO/NPO 政策」

第4回 2020.10.16 「石巻発 寄付車で作るやさしい未来」

第5回 2020.11.6 「いつもの暮らしの持続可能な発展」

第6回 2020.11.20 「気候安全保障：気候変動による複合的リスク」

第7回 2021.1.22 「生物多様性と新型コロナ」

第8回 2021.2.5 「学び考え行動する人をどう育てるか」

第9回 2021.3.5 「福島の今 厳しい状況が続く」

#### 5) シンポジウム等の開催

##### ①グリーン連合「市民版環境白書 2020 (グリーン・ウォッチ) 発行記念シンポジウム」支援

内容：グリーン連合の「市民版環境白書 2020 (グリーン・ウォッチ) 発行記念シンポジウム」を他の NPO と連携してオンラインにて開催し、環境の現状とともに、環境 NPO の発展策について議論した。

日時：2020年6月5日 (Zoom によるオンライン開催)

従事人員：4名

対象：会員および一般

##### ②高校生による「エコクイズ」支援

内容：支援を予定していた「エコ動画甲子園事業」(高校生の環境意識を高め、具体的な行動のきっかけを提供することを目指したエコ動画コンテストの開催)は、コロナ禍で各高校の対応が困難となったため、経過措置として同事業実行委員会が行った、高校生を対象とした「エコクイズ」の実施を支援した。

日時：2020年9月より2021年2月まで毎月1回実施

従事人員：4名

対象：会員および一般

#### (4) 環境問題に関する交流

##### 1) 全国交流大会

内容：オンラインによる開催を企画したが、参加者が非常に少なかったことから、環境力大賞顕彰式と併せて実施した。

従事人員：4名

対象：会員および一般

##### 2) 経営者「環境力」クラブの活動

内容：本年度は総会、勉強会をZoomによりオンラインにて開催し、企業の環境力の普及に繋げる活動を行った。

日時：2020年7月29日 総会・勉強会

話題提供：①「コロナの経験を踏まえた脱炭素社会への取り組み」

②「脱炭素、コロナも踏まえてのこれからの企業経営」

2021年2月26日 勉強会 <経営者「環境力」大賞顕彰式・発表会第2部として実施>

『真のグリーン・リカバリーとは～2つの危機を乗り越えるための価値観と仕組み～』

話題提供：①「緑の復興からネットゼロ社会へ（移行の課題）」

②「企業が考えるSDGsと日本社会のリデザイン」

従事人員：4名

対象：経営者「環境力」クラブ会員

##### 3) エコツアーの開催

内容：本年度は新型コロナウイルス感染防止のため、岩手県にある「石と賢治のミュージアム」と参加者をWebでつなぐ「Webエコツアー&シンポジウム～宮沢賢治最後の職場を訪ねて」を開催した。

日時：2020年11月28日（Zoomによるオンライン開催）

話題提供：①「賢治と東北砕石工場」

②「宮沢賢治の思想・感性を「環境危機」時代に活かす」

対象：会員及び一般

#### 4) 支部活動

##### ①関西グループ

内容：地域の市民および市民団体等との交流・意見交換。エコサロン大阪の開催。

日時：毎月1回程度開催

場所：奈良県、大阪府等

対象：会員および一般

#### (5) その他

##### 1) インターンの受け入れ

内容：昨年度に引き続き、SOMPO 環境財団のCSO ラーニング制度を活用し、オンラインでの研修を条件に、インターンを受け入れた。

日時：2020年6月～2021年1月（Zoomによるオンライン研修）

##### 2) 会員の状況

2021年4月末現在	304名	(正会員71、学生1、賛助個人181、団体13、企業19、購読16、サポーター3)
2020年4月末現在	320名	(正会員74、学生0、賛助個人194、団体13、企業19、購読17、サポーター3)
2019年4月末現在	318名	(正会員72、学生0、賛助個人198、団体13、企業18、購読13、サポーター4)
2018年4月末現在	331名	(正会員69、学生2、賛助個人214、団体13、企業19、購読14)
2017年4月末現在	340名	(正会員68、学生4、賛助個人218、団体15、企業20、購読15)
2016年4月末現在	359名	(正会員69、学生6、賛助個人229、団体15、企業25、購読15)
2015年4月末現在	382名	(正会員70、学生6、賛助個人247、団体15、企業26、購読18)

2020年度 活動計算書(その他事業がない場合)

特定非営利活動法人環境文明二十一

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
<b>(A) 経常収益</b>			
1	受取会費		5,185,600
	正会員受取会費	623,400	
	賛助会員受取会費	4,300,600	
	サポーター受取会費	12,000	
	購読会員会費	249,600	
2	受取寄附金		3,339,770
	受取寄附金	3,339,770	
3	受取助成金等		2,219,000
	受取助成金	1,950,000	
	SOMPO環境財団CSOラーニング	100,000	
	厚生労働省 両立支援等助成金	169,000	
4	事業収益		0
5	その他の収益		24
	受取利息	24	
<b>経常収益計</b>			<b>10,744,394</b>
<b>(B) 経常費用</b>			
1	事業費		
	(1) 人件費		2,271,747
	給料手当	1,780,740	
	法定福利費	256,091	
	通勤費	234,916	
	(2) その他経費		5,424,051
	諸謝金	341,654	
	印刷製本費	885,566	
	会議費	23,546	
	旅費交通費	10,000	
	通信運搬費	933,701	
	消耗品費	19,342	
	水道光熱費	112,349	
	家賃	2,160,000	
	賃借料	260,307	
	諸会費	10,000	
	図書研究費	626,492	
	支払寄附金	39,600	
	雑費	1,494	
<b>事業費計</b>			<b>7,695,798</b>
2	管理費		
	(1) 人件費		255,173
	給料手当	197,860	
	法定福利費	47,800	
	通勤費	2,344	
	福利厚生費	7,169	
	(2) その他経費		590,093
	会議費	27,978	
	通信運搬費	87,099	
	消耗品費	52,216	
	水道光熱費	12,486	
	家賃	259,808	
	賃借料	28,925	
	保険料	8,114	
	諸会費	20,000	
	支払手数料	59,506	
	雑費	33,961	
<b>管理費計</b>			<b>845,266</b>
<b>経常費用計</b>			<b>8,541,064</b>
<b>当期経常増減額 (A) - (B) . . . ①</b>			<b>2,203,330</b>
<b>(C) 経常外収益</b>			
<b>経常外収益計</b>			<b>0</b>
<b>(D) 経常外費用</b>			
<b>経常外費用計</b>			<b>0</b>
<b>当期経常外増減額 (C) - (D) . . . ②</b>			<b>0</b>
<b>税引前当期正味財産増減額 ①+② . . . ③</b>			<b>2,203,330</b>
法人税、住民税及び事業税 . . . ④			2
前期繰越正味財産額 . . . ⑤			3,061,589
<b>次期繰越正味財産額 ③-④+⑤</b>			<b>5,264,917</b>



## 2020年度 貸借対照表

特定非営利活動法人環境文明二十一

(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
<b>【A】 資産の部</b>			
1	流動資産		5,162,342
	現金預金	4,809,011	
	未収金	144,000	
	前払金	209,331	
	流動資産合計・・・①		
2	固定資産		500,000
	(1)有形固定資産		
	(2)無形固定資産		
	(3)投資その他の資産		500,000
	敷金	500,000	
	固定資産合計・・・②		5,662,342
<b>【A】 資産合計 ①+②</b>			
<b>【B-1】 負債の部</b>			
1	流動負債		397,425
	未払金	334,049	
	前受金	48,000	
	預り金	15,376	
	流動負債合計・・・③		397,425
2	固定負債		0
	固定負債合計・・・④		0
<b>負債合計 ③+④</b>			
<b>【B-2】 正味財産の部</b>			
	前期繰越正味財産額		3,061,589
	当期正味財産増減額		2,203,328
<b>正味財産合計</b>			
<b>5,264,917</b>			
<b>【B】 負債及び正味財産合計 【B-1】 + 【B-2】</b>			<b>5,662,342</b>

## 2020年度 財産目録

特定非営利活動法人環境文明二十一

(単位:円)

科	目	金額	小計	合計
<b>【A】</b>	<b>資産の部</b>			
1	流動資産			5,162,342
	現金預金		4,809,011	
	手元現金	48,192		
	ゆうちょ銀行振替貯金	1,145,780		
	三菱UFJ銀行普通預金	3,467,710		
	ゆうちょ銀行普通預金	146,221		
	西武信金普通預金	1,108		
	未収金		144,000	
	2020年度購読会費	144,000		
	前払金		209,331	
	家賃	200,000		
	保険料	8,621		
	アプリケーション利用料	710		
	流動資産合計 . . . ①			5,162,342
2	固定資産			500,000
	(1) 有形固定資産			
	(2) 無形固定資産			
	(3) 投資その他の資産			500,000
	敷金		500,000	
	事務所	500,000		
	固定資産合計 . . . ②			500,000
	<b>【A】資産合計 ①+②</b>			<b>5,662,342</b>
<b>【B-1】</b>	<b>負債の部</b>			
1	流動負債			397,425
	未払金		334,049	
	3月分給与	154,813		
	3月分通勤費	21,680		
	3月分社会保険料	45,600		
	3月分水道光熱費	7,968		
	3月分通信運搬費	40,226		
	3月分賃借料	3,207		
	3月分印刷製本費	60,555		
	前受金		48,000	
	正会員会費	38,400		
	購読会費	9,600		
	預り金		15,376	
	雇用保険料	6,006		
	源泉所得税	9,370		
	流動負債合計 . . . ③			397,425
2	固定負債			0
	固定負債合計 . . . ④			0
	<b>【B-1】負債合計 ③+④</b>			<b>397,425</b>
	<b>【B-2】正味財産合計 【A】 - 【B-1】</b>			<b>5,264,917</b>

## 2020年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 環境文明二十一

## 1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）  
 各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

## 2 役員一覧

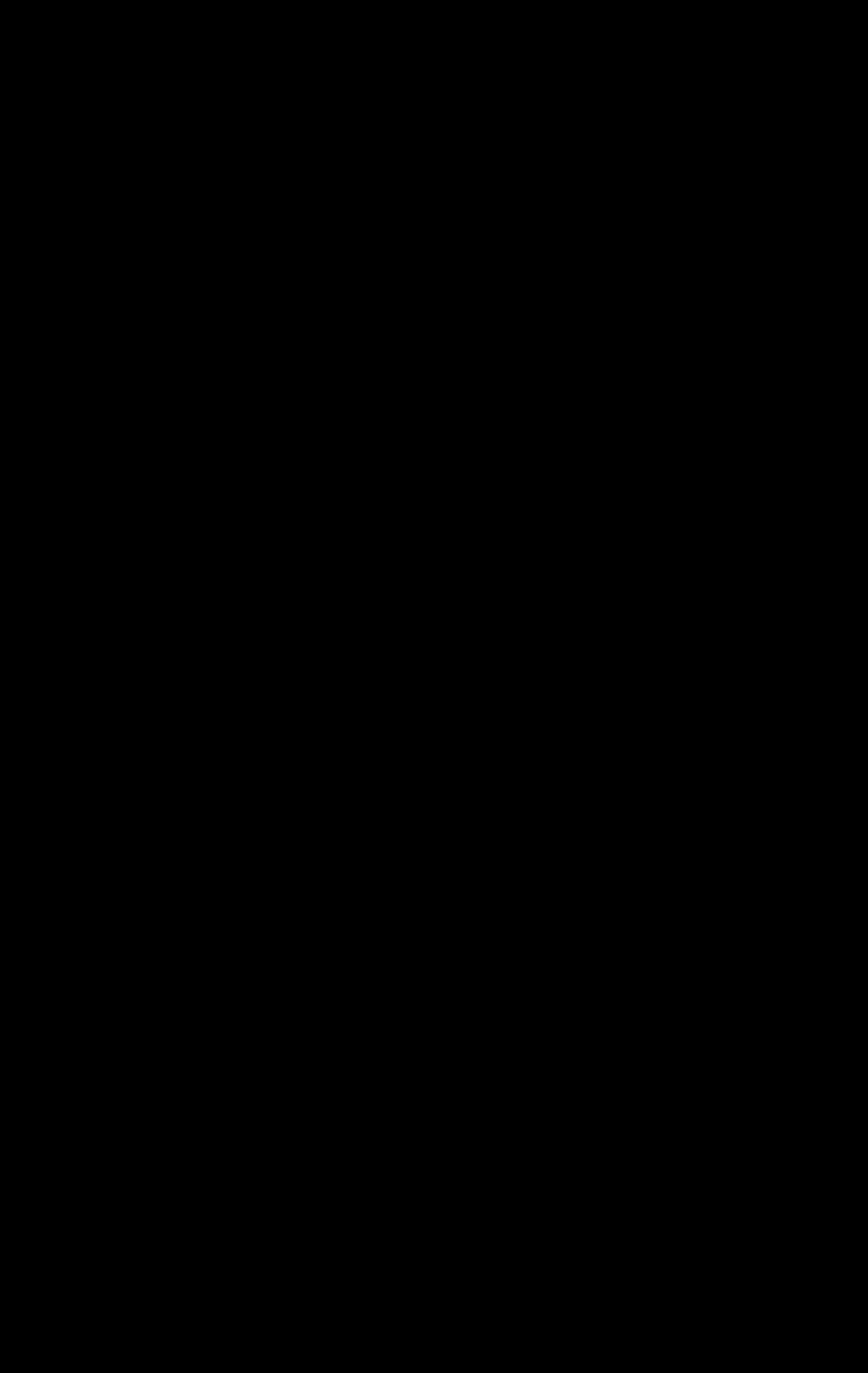
	役名 どちらかに○	(フリガナ)	住所又は居所	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	○(理事)・監事	フジムラ コノエ	[REDACTED]	2020年 4月 1日	年 月 日
		藤村 コノエ		2021年 3月 31日	年 月 日
2	○(理事)・監事	アラタ テツジ		2020年 4月 1日	年 月 日
		荒田 鉄二		2021年 3月 31日	年 月 日
3	○(理事)・監事	イムラ ヒデフミ		2020年 4月 1日	年 月 日
		井村 秀文		2021年 3月 31日	年 月 日
4	○(理事)・監事	ウエダ カツロウ		2020年 4月 1日	年 月 日
		上田 勝朗		2021年 3月 31日	年 月 日
5	○(理事)・監事	ウメダ モトカズ		2020年 4月 1日	年 月 日
		埋田 基一		2021年 3月 31日	年 月 日
6	○(理事)・監事	クドウ タイコ	2020年 4月 1日	年 月 日	
		工藤 泰子	2021年 3月 31日	年 月 日	
7	○(理事)・監事	コノミ キクコ	2020年 4月 1日	年 月 日	
		許斐 喜久子	2021年 3月 31日	年 月 日	
8	○(理事)・監事	シバヤマトクイチロウ	2020年 7月 1日	年 月 日	
		柴山 徳一郎	2021年 3月 31日	年 月 日	
9	○(理事)・監事	タサキ トモヒロ	2020年 4月 1日	年 月 日	
		田崎 智宏	2021年 3月 31日	年 月 日	
10	○(理事)・監事	ナイトウ ヒロシ	2020年 4月 1日	年 月 日	
		内藤 弘	2021年 3月 31日	年 月 日	



社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

（2021年3月31日現在）

特定非営利活動法人 環境文明二十一

	氏 名	住 所 又 は 居 所
1	藤村 コノエ	
2	井村 秀文	
3	上田 勝朗	
4	埋田 基一	
5	許斐 喜久子	
6	柴山 徳一郎	
7	原 剛	
8	松尾 友矩	
9	工藤 泰子	
10	中山 茂	
11	田中 充	
12		